

また、多くの皆さんが参加しやすい日・時間帯・場所（地域）を選定し実施してください。大切なことは、一人でも多くの地域の皆さんが参加し、継続的なパトロール活動を実施していただくことです。

防犯パトロールは 何人くらいでやるの？

- 1 防犯パトロール中に、危険な事態に巻き込まれる可能性が無いとはいえません。できれば、一人（単独）での活動は控えましょう。
- 2 できるだけ複数で活動し、トラブルや緊急の事態が発生した場合に、援護や連絡（110番）ができる体制で実施しましょう。
- 3 パトロール中は、責任者（リーダー）を指定し、責任者の指揮のもと集団で行動しましょう。集団から離れるなど単独行動は、やめましょう。

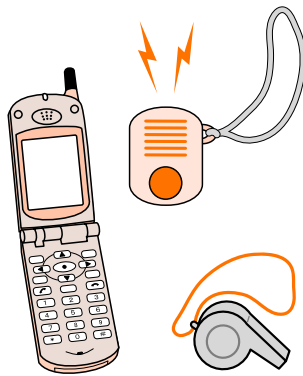
防犯パトロールを 行う際の服装は？

防犯パトロールを行う際には、昼夜問わず蛍光色などの目立つ服装で実施してください。またできるだけ、帽子・ジャンパー・腕章・タスキなど統一的な服装で実施しましょう。靴は活動しやすい運動靴などを使用しましょう。そうすることにより、次のような利点があります。

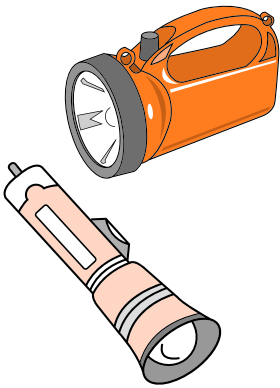
- 1 犯罪を行おうとしている不審者への警告を発する効果
- 2 地域の皆さんに防犯パトロールのアピールをする効果
- 3 参加者が交通事故に巻き込まれることを防ぐ効果

防犯パトロールの際に 携帯すると良いもの

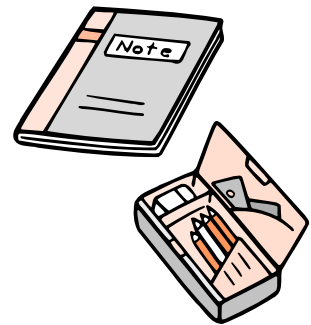
- 1 110番通報や緊急時の連絡のために、携帯電話や警笛・防犯ブザーなどを携帯してください。



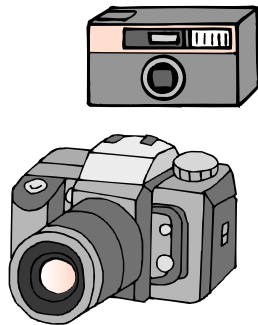
- 2 夜間に実施する場合には、懐中電灯などの照明器具



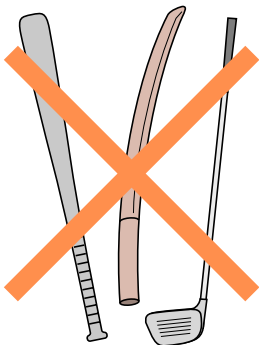
- 3 犯罪や不審者などを発見した場合に記録するためのメモ帳と筆記用具



- 4 記録用カメラ（撮影には注意が必要です）



※特殊警棒や木刀、バット、ゴルフクラブなどの凶器となるものや、催涙スプレーなどを携帯すると犯罪になる可能性があります。



防犯パトロールを 行う際の注意

防犯パトロールは、交通事故や負傷事故にあわないよう十分注意して実施してください。

そのためには、交通ルールを守るほか、周囲の状況に十分注意して実施してください。また、昼夜を問わず、蛍光色の目立つ服装で団体行動し、夜間は、懐中電灯などの照明器具を必ず使用してください。

スローガン

- 「犯罪にあわない」
- 「犯罪を起こさせない」
- 「犯罪を見逃さない」

